



No. 29

2019-3 発行

岡島英明特任教授就任のご挨拶と

こどもの肝臓について



小児外科

岡島 英明特任教授

このたび小児外科・特任教授に就きました岡島英明でございます。

近年の高度医療のめまぐるしい進歩の中で当院は北陸唯一の小児外科専門の診療科教室を有した大学病院です。一般臨床においてはさらなる高レベルの医療を提供できるよう努力し、そして医学の進歩に伴い明らかとなる知見や小児外科領域から発信できる新たな研究に邁進し、それを行う若手医師や次世代を担う学生の教育の責務を担っております。

今回は私の専門の中から特にこどもの肝臓について紹介したいと思います。

【こどもの肝臓】

こどもの肝臓の大切な役目は成長ホルモンなどのホルモン産生、身体発育における体の蛋白合成や骨新生・骨代謝における代謝回路の活性化などであり、その機能は成長発達の重要な位置を占めます。したがって様々な原因により肝臓が直接的・間接的に影響を受け機能が低下すると、成長という最も大切な部分に影響を与えます。そして、その原因も先天的な要因から後天的な要因まで多岐にわたっており、治療の目標・目的も原因や疾患により異なり、肝臓だけの問題でないことも少なくありません。しかしながら一方では、その病態や疾患の希少性から専門性を有した十分な体制をとることができる施設が必要となります。すべての病院で専門性を網羅する必要はありませんが、当院は能登地域を含めた北陸3県の子どもたちにとって専門性をもった最後の砦としての施設であります。

当科は大学の小児外科の教室としては日本で2番目に古い教室で、肝臓を患った子どもたちが肝硬変から食道静脈瘤を生じ、吐血の原因となることに対して、子どもたちの内視鏡検査、内視鏡的治療を日本で先駆けて現在まで行ってきています。小児の内視鏡検査・治療が行える施設はまだまだ全国でも少ないのが現状ですが、金沢医科大学ではそれを担ってきています。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金 | 沢 | 医 | 科 | 大 | 学 | 病 | 院 | |
| 地 | 域 | 医 | 療 | 連 | 携 | だ | よ | り |

No. 29 2019-3 発行

胆道閉鎖症においては時代の変遷による手術手技を加味しながら、手術での胆汁の流出が得られる率はどこにもひけをとりません。それでもすべてのこどもたちが自分の肝臓で一生を元気に過ごせるわけではなく、ときには肝臓を取り替える、すなわち肝移植を考えることも必要となります。現在、当院以外の北陸で胆道閉鎖症の手術を受け、肝移植を必要とするようになったこどもたちも含め、肝移植術後の肝臓の状態や成長に伴う様々な問題点について気軽に相談でき、一緒に解決していく体制をとっております。スタッフも肝移植についても豊富な知識と経験を有しており、対応しております。

近年の内視鏡(腹腔鏡など)手術の普及により小児外科の手術でも多くの手術が内視鏡(腹腔鏡)手術で行われるようになってきております。ただ最も大切なことは、おなかを大きく切って手術を小さな傷でできることではなく、こどもたちの一生を考えた長期に問題が起こらないようにする丁寧かつ妥協しないきちんとした手術を行うことであり、腹腔鏡で行うことにより手術そのものの質が低下しているようでは本末転倒であります。

胆道拡張症の手術も現在、保険適応となっており、腹腔鏡手術で行う施設も増えてきております。当科でも腹腔鏡下胆道拡張症根治術を行っておりますが、手術の質を低下させることなく行っており、手術の質そのものの担保が懸念されるときには開腹手術に移行して行うこととしております。

当院は北陸で唯一小児栄養消化器肝臓学会の認定医を有し、私は学会の運営委員・学会臓器移植委員会の委員長も拝命し、小児肝臓領域、小児臓器移植領域での本邦の医療の充実に努めています。現在すでに、北陸のこどもたちの肝臓に関する質問も頂いており、当科が相談窓口となり、困っている子どもたちのお役に立てれば幸いです。

肝臓の問題は単に肝臓だけの問題にとどまりません。腎臓、小腸、心臓、肺、神経など多臓器に渡ることでも少なくなく、また多臓器に問題を有しているこどもたちが、同時に肝臓にももともと病気とは関係なく問題をかかえることもあります。当院では小児科の種々の領域の専門家たちとの連携も充実しており、全人的にサポートする体制をとっています。

今回は肝臓をテーマに取り上げましたが、手術を必要とするこどもたちのために若手医師の指導・学生の教育を含め、北陸全体を見据えた小児外科医療の充実に向けて尽力しております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital